

文 書 質 問 回 答 書 （１月）

質問者： 堀 文彦 議員

回答日：令和６年１月２３日

1. 栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」の夏季利用者拡大について	栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」は、昨年１月２１日のプレオープン以降、町内外より３万人を超える皆さんにご利用いただいております。 ご質問の「栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」の夏季利用者拡大について」でありますが、くりふとは、夏から秋にかけて町内で開催される様々なイベントの波及効果等により多くの方に利用され、コロナ禍明けによるツーリズム需要とも相まって、今後は、自転車やバイクで来訪される方が増加すると見込んでいるところであります。 議員ご指摘の、バイクスタンドによるアスファルト路面の破損につきましては、アスファルト路面が高温の時に長時間駐輪することで、スタンドが路面にめり込み穴が開いてしまうものでありますが、これまでくりふとの施設管理におきましては、そのことが要因となり駐車できなかったという事案は確認されておられません。 また、利用者アンケートの結果も含め、施設に対する苦情やご意見などが寄せられたこともなく、現時点ではコンクリート舗装によるバイク駐輪場の必要性や緊急性に対する判断材料が乏しい状況にあります。 今後におきましては、バイクスタンドによりアスファルト路面を傷めないためのプレートの貸し出しや、バイク優先駐輪スペースの設置など、段階的な環境整備と状況把握に努め、改めてコンクリート舗装によるバイク駐輪場の必要性について検討してまいりたいと考えております。
--	--